

こまえくぼ

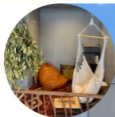
1 2 3 4
粕江市市民活動支援センター広報紙

Vol.27

2023年9月

Take free

ご自由にお持ちください



お店に来る目的は人それぞれ。
だけど、知らない人同士が交流
できたらちょっと楽しい。

こまえくぼ
こまえがお TIPI (74t*) cafe&lunch

【目次】

- P1.2 市民が作る取材記事 こまえがお◎
「赤ちゃんからお年寄りまであらゆる世代が集まれる場所」～TIPI cafe&lunch～
- P3 市民活動団体紹介 コマラシ「KOMAE AMフライデーアートサーカス」に出演しました
字ぼう@こまえくぼ「防災まち歩き～みんなで歩くことで地域のことがよくわかる」
- P4 地域の皆さんと歩む事業所紹介vol.25「司法書士事務所 イリス」
読者アンケート

こまえくぼ

1234

粕江市市民活動支援センター



オーナー
岡本千栄子さん



一人でも利用しやすいカウンター席。コンセントとFree Wi-Fiが利用できるPCでお仕事をされる方も。



店内のボードには、お家の立退きや国庫の情報も！

赤ちゃんからお年寄りまで あらゆる世代が集まれるカフェ

西野川の住宅街に子育て支援のカフェ「TIPI cafe & lunch」がオープンして6カ月。「近頃は常連のお客様も増えてきました」と話すのは、オーナーの岡本千栄子さんです。「狛江プレーパーク」を運営するNPO法人こどもの遊びと育ちをささえる会・狛江の理事長である岡本さんは、コロナ禍、親子で行ける場所が制限されたり、気軽にお互いの家を行き来できなくなったりして、子育てについての情報交換や悩みを話せる場所がないという声を聞いたそうです。

思い立ったらすぐ行動の岡本さん、誰でもゆっくり時間を過ごせるセカンドハウスのような場所を提供したいという思いでカフェをオープンしました。お店の中に入ってすぐに目に入るのが、乳児が親とリラックスできるハンモックのある小上がりです。このハンモック、大人（80kgまで）も使用できるそうです。テーブル席の近くにはおもちゃスペースが設けられていて、子どもが遊んでいるのを見ながらゆっくり食事ができます。また、1人客でも利用できるようにカウンター席もあり、Free Wi-FiでPC作業や読書ができます。店内のカウンターやテーブル、床貼りなどの内装を岡本さん自ら



乳児と親とがリラックスできるハンモック。

したそうで、ドラム缶を半分に切り、店内の受付と入り口のオブジェにするなど遊び心も満載です。

「TIPI」では、子育てに役立つ講座「子育て応援プログラム」を月に1回開催して、子育て中の親同士の交流の場も作っています。プログラムは、「離乳食、どうやってどんなものを食べさせてます？」や「子ども



赤ちゃん連れもゆっくりできるよう、離乳食メニューを用意。

とお出かけ先、情報交換会」など子育て中に1人で迷ったり、困ったりして情報が欲しいような内容をテーマに、先輩ママや岡本さんの経験談を聞いたり、参加者からの質問を受けたりしています。9月のテーマは「幼稚園説明会」で、市内の幼稚園に通っている保護者から実際の声を聞く予定です。「地域の赤ちゃんからお年寄りまで集まってコミュニケーションを気軽に取れる場所を作りたいです」と岡本さん。お子さんを連れて「時にはゆっくりご飯が食べたい」という親をちょっと支える「ランチタイムボランティア」さんがいるところにも、そんな岡本さんの思いが詰まっているように感じます。事前に子ども連れの予約が入り、必要な時には岡本さんから登録しているボランティアさんをお願いしています。どうしてもお願いできない時は岡本さんご自身が対応すること。時には、子ども連れのお母さんが子ども同士を遊ばせることでランチタイムボランティアを担ってくれます。色々な形で地域の方々が集まって交流ができる場所「TIPI」に、ふらりと一度立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



テーブル席の近くにはおもちゃスペースが設けられている。

（取材記事：こまえお広報部会 市川）

問い合わせ先
TIPI cafe&lunch
狛江市西野川 1-13-16
TEL 070-8479-5077

TIPI cafe&lunch
Instagram





市民活動団体紹介

コマラジ「KOMAE AM フライデーアートサーカス」に出演しました！

2023年7月

コマラジ出演時の音声はこまえくぼの各団体のページで聞くことができます。聞き逃した方は二次元コードからCheck！

多摩川いかだレース実行委員会



実行委員会は、狛江市の魅力発信や地域活性化につながる取り組みもしています。少しでも多くの方に活動を理解していただき、一緒に夢と希望の溢れる狛江を目指した活動ができればと思っています。



7/7

はびみゅーずフィギュアノート研究会



音楽は年齢、カルチャー、スキルに応じてスタイルを変えながら生涯楽しめるものだと思っています。五線譜からフィギュアノートに代えることで、五線譜と同じようにいろいろなことにチャレンジできます。フィギュアノート楽譜を使って一緒に演奏できる仲間が増えたら今よりもっと楽しく、もっと使いやすくなるはずです。



7/21

狛江市社会福祉協議会（福祉カレッジ2023）



福祉カレッジ2023は地域の福祉や地域の市民活動を広く学ぶことができ、また受講生同士で新しい交流を生み出す場でもあります。少しでも興味、関心がある方がいらしたらぜひ、受講していただきたいです。



7/28



「KOMAE AM フライデーアートサーカス」
毎週金曜日AM10時放送 狛江・生活情報コーナー

パーソナリティ野崎淳之介さんが狛江の魅力あふれる市民活動団体の活動やイベントを深掘りします！
「KOMAE AM フライデーアートサーカス」への出演については、こまえくぼまでお問い合わせください。



その他の登録団体の最新情報はコチラから見る您可以通过。 ⇒



学ぼう@こまえくぼ

多摩川決壊から50年、関東大震災から100年

防災まち歩き～みんなで歩くと地域のことがよくわかる～

9月24日（日） 午前9時30分～正午

【場所】 中和泉・西和泉エリア
9:30 集合 根川地区センター
12:00 解散 デイサービスセンターなどやが狛江避難所や防災設備だけでなく、地域の居場所なども巡ります

【定員】 20名 親子参加もOK

【申込】 ホームページの申し込みフォームまたは、こまえくぼ1234に電話（03-5761-5556）

地震や水害の時のことなどを考えながら街を歩いてみると、意外に気づかなかったことが見えてきます。



1時間くらい歩くので、水分補給の準備を忘れずに。



イベントの詳細・申し込みはコチラ⇒



◎事業所理念

当事務所ではお客様お一人お一人と真摯に向き合い、じっくりと丁寧にお話を伺いさせていただき、ご一緒にお客様にとってよりよい方法で問題解決にあたらせていただくことを心掛けております。

◎業務内容

登記手続、相続手続

◆事業所データ

2020年4月設立

住所 狛江市和泉本町1-1-2
松坂ビル201号室

電話 03-5438-7707

◎地域貢献の取組み

- 多摩川いかだレース、市民活動支援センター開設5周年記念イベント、狛江市文化講演会への協賛
- 無料市民相談(登記相談)



読者アンケート

広報紙のさらなる充実した紙面づくりに皆さんの声をお寄せください。

【応募方法】

はがきに、広報紙「こまえくぼ1234」に対する感想と住所、氏名、連絡先(電話番号及びメールアドレス)を記載の上、9月30日(消印有効)までに市民活動支援センターに送付してください。5人の当選者には市民活動支援センターから連絡を差し上げます。



【今月のプレゼント】
抹茶
(愛知県西尾茶協同組合から提供)



西尾市は、愛知県の中央を北から南へ流れる矢作川流域の南端に位置しています

(名古屋駅から直通電車で約50分、車で約1時間)。東には三ヶ根山などの山々が連なり、西には愛知県でも有数の大きな川「矢作川」が流れ、南は三河湾を望む自然豊かなまちです。また、歴史的な史跡や名所が点在し、伝統的な祭りや芸能も多く伝えられているほか、三ヶ根山や三河湾に浮かぶ佐久島を含む一帯は三河湾国定公園に指定され、風光明媚な名勝となっています。

温暖な気候と矢作川がもたらす豊かな土壌と川筋に恵まれた西尾市は、日本有数の抹茶の産地でもあります。西尾市で育てられるお茶の96%以上は抹茶の原材料となる「てん茶」で、これほどまで抹茶に特化した生産地は、全国的にも西尾市だけです。

こだわり抜かれた西尾市の抹茶は「西尾の抹茶」として平成21年に特許庁の地域ブランドに認定されており、その深い緑・上品な香り・穏やかな旨みとコクが特徴です。飲んでよし、スイーツにして食べてもよしの極上の一品です。

狛江市市民活動支援センター(こまえくぼ1234)

指定管理者: 社会福祉法人狛江市社会福祉協議会

〒201-0003 狛江市和泉本町1-2-34

TEL 03-5761-5556

FAX 03-5761-5033

E-mail info@vc.komae.org

WEB <https://komaekubo1234.kokosil.net/>

Twitter @komaekubo1234

開館時間 火曜・祝日を除く午前10時～午後5時

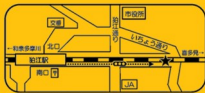
<LINE>



<HP>



<TW>



狛江駅南口より徒歩5分
(小田急線側道を直進、突き当たり左手の高架下)